

2022年度 第3回C協議会 会議録(案)

1. 日時：2022年12月6日(火) 10:00～11:40
2. 場所：福徳技研ビル3階会議室
3. 配布資料
 - ・2022年度 第2回C協議会 会議議事録(案)
4. 議事内容
 - (1) 広島県
 - ・広島県道路部のコンクリート舗装へのFAコンクリートの適用工事を見学した。FAは袋投入(参考)生コン：BB+FA20%の場合：
 - W/C とすると、呼び強度 27N で 300 円/m³ アップ、
 - W/B とすると、呼び強度 24N で 700 円/m³ ダウン
 - ⇒FAの適用拡大には、①水結合材比の変更、②管理材齢の長期化が必要
 - ⇒公園の舗装等への適用も有効、舗装をコンクリートにすることにより、CO₂吸収の可能性をアピールすることが、PR効果が高いのではないか。
 - ・S協議会でも、FAコンクリートを検討することになっている。
 - (2) 北陸地区
 - ・富山県 FAコンクリートの普及に取り組んでいる。伊藤始先生(富山大)
 - FAコンクリートの単価は、BBコンクリートと同じにしている。
 - ・福井県 FAコンクリートのモデル工事を実施(発注段階でFA使用を指定)、FAコンクリートの単価は、BBコンクリートと同じ。(モデル工事以外ではFA使用は割高になる)養生に注意する必要がある、手間がかかる
 - (3) 高知県
 - ・高知県でも、FAコンクリートの単価はBBコンクリートと同じ。
 - ・消波ブロック(18N、W/C：65%)にFAを適用した事例があり、FA使用のアピールとなる。強度発現は遅い。
5. 次回協議会
 - ・次回以降のC協議会は3月7日を予定

以上